

# 同志社大学

## 2014年度 個人研究費研究経過・成果報告書

2015年 4月 6日提出

所 属	職 名	氏 名
社会学部	教授	山田 礼子
研究 題 目	学生の教育評価に関する国際比較研究(2)	
研究 成 果 概要	<p>高等教育のユニバーサル化の進行に伴って大学入学者の多様化も進行しつつある状況において、充実した教育の提供と評価は日本の大学にアカウントビリティという点からも求められている。日本の大学は近年の大学改革の流れのなかで、カリキュラム改革やFD活動等には取り組んできたが、大学での教育評価の手法の開発にはほとんど手がつけられていないのが現状である。</p> <p>本研究の目的は、転換期の大学における学生の教育評価を、学習成果の達成にのみ焦点化するのではなく、現在の学生の家庭環境、経てきた学習背景、若者文化等が及ぼす影響を解明し、その上で大学での学習における学習意欲、動機づけ、学習態度や習慣などの情緒的な要因を向上させることにつながる教育評価の開発をおこない、それらを複数の大学において実施し、普遍的な学生の成長を測定するアセスメントとして定着させ、教育改善につなげるような効果をもたらすシステムの提示をおこなうことであった。既に、基礎研究を終えて、今年度はそうした研究成果を発表することに重きをおいた。成果として、英文の本を1冊編著として(執筆章11章分)を出版した。加えて、英文共著論文2本、共著論文1本、日本語による依頼論文(査読付き)3本、英文論文1本を公刊した。国際ラウンドテーブルでの発表を原稿としてまとめ、ラウンドテーブル報告書として、科学研究費基盤研究Aの成果報告書を発刊した。国内学会で3回の発表、国際学</p>	

会で1回、国際学会の招待で3回の発表を行った。

英文編著

Yamada R. Ed. *Measuring Quality of Undergraduate Education in Japan: Comparative Perspective in a Knowledge Based Society*, Springer, pp.221.

英文共著

- ① Comparative Analysis of Learning Outcomes :Assessment Policy Contexts in *Higher Education Learning Outcomes Assessment: International Perspectives* (Ed. Hamish Coates), Peter Lang Edition, pp.33-48.
- ② What Makes the Quality of Students' Learning? Focusing on the Articulation Between High School and University, in *Mass Higher Education Development in East Asia* (Eds. Jung Cheol Shin, Gerard A. Postiglione , Futao Huang) Springer, pp.207-230.

共著

「アメリカのトランスナショナル高等教育と国際化」『トランスナショナル高等教育の国際比較：留学概念の転換』杉本均編、東信堂、pp.49-70.

英文論文

- ① Gains in Learning Outcomes of Japanese University Students in the Globalized World pp. 110-120 in 大規模継続データの構築を通じた大学生の認知的・情緒的成長課程の国際比較研究 平成22-25年度科学研究費補助金研究基盤研究(A) 課題番号22243047 山田礼子研究代表
- ② The Direction of Japanese Higher Education Policy for Globalization: What is the Meaning of Campus Internationalization? in Proceedings of Research Cluster Conference of APHERP pp.81-97.

報告書

大規模継続データの構築を通じた大学生の認知的・情緒的成長課程の国際比較研究 平成22-25年度科学研究費補助金研究基盤研究(A) 課題番号22243047 山田礼子研究代表 191頁

査読付き以来論文

- ① 主体的な学びを促進する学習環境としてのラーニング・コモンズ 『看護教育』 Vol. 55. No.5
- ② 「アクティブ・ラーニングを通じての学生の学びとそれを支える環境」 『大学教育学会誌』第36巻第1号、pp.32-40.
- ③ 「間接評価を通じて共通教育における学習成果をどう把握するか」 『大学教育学会誌』第36巻第1号、pp.70-75.